

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	山崎学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】 町田市忠生2-15-26(山崎小学校敷地内) 【開設年月】 2015年 【開館日時】 月曜日～土曜日／8時～19時 【建物面積】 延床面積 240.03㎡ 【建物構造】 軽量鉄骨造 平屋建て 【児童数】 59名(2024年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://toukougai.org		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 東香会	法人番号	8012305000212
指定管理者所在地	町田市忠生2-5-3		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつ提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
さまざまな人や施設との交流や関わり(2カ月に1回程度)	毎年度	年間を通しての図書館団体貸し出しを利用している。図書館ブックトーク参加、地域の施設やお店見学、ワークショップで地域の方と交流をした。 5,7月 まちとも合同避難訓練と水遊び 8月 落語家講演、保護者の協力でSDGsワークショップ、 9,11月 中学生職場体験(山崎中学校) 12月 近隣保育園へ外出、忠生図書館お話し会 1月 朗読カフェのスタッフによるお話し会、ゼルビアサッカー教室、近隣保育園でお話し会、中学生職場体験(忠生中学校) 3月 近隣保育園へ外出
音楽や芸術のワークショップ(月1回)	毎年度	7月8月は高学年が低学年にハーバリウムのフラワーワークショップを少人数で9回、8月から11月にかけては少人数で8回の名画模写などのアートワークショップを実施。12月は木を使ったワークショップと廃材を使ったSDGsを取り入れた作品づくりを実施。1月に少人数でフラワーアレンジメントのワークショップを2回実施し、2月にアートと花で一つの作品づくりのワークショップを2回実施。
こどもによるお話し会(週2回以上)	毎年度	児童が学童の生活に慣れ始めた5月から回数を増やし、2学期からは平均週2回のこどもによるお話し会を行った。延べ130回行った。

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体満足度については100%、サービス・施設管理面についてもA評価の基準を超える95%以上の満足度を得られていることから、非常に高いサービスを提供していると判断できる。特に、全体満足度100%の状態を3年間継続していることは、非常に高く評価できる。また、ワークショップについては、目標の年12回以上の回数を実施したことにより、子どもたちの体験活動の充実を図った点も評価できる。研修の平均受講回数は2回を超えており、職員の能力向上への取り組みは、要求水準を満たしていた。業務履行状況・財務状況は全項目「適」と要求水準を満たす運営を行っていた。以上のことから、総合評価を「A」とした。	

【評価対象年度 2024年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	こどもたちのやりたいことを実現できた一年でした。 今後の課題としては、地域と一緒に取り組めるワークショップを考え実現させたいです。
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2024年11月5日～11月27日(23日間) 【登録児童数】51名(調査月1日時点) 【配布枚数】45枚 【回答数】35枚 【回収率】77.8% 【調査方法】(配布方法)アンケート用紙配布 (回収方法)児童保護者からの手渡しまたは投函ボックス
------	--

指標1	評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		85%	100.0%	A
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	85	85	85	85	85
実績値	96.0	100.0	100.0	100.0	100.0

指標2		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度 (サービス・施設管理面)		(サービス、施設管理面等の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満		85%	99.4%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2020	2021	2022	2023	2024	
目標値	85	85	85	85	85	
実績値	95.0	95.8	94.7	98.5	99.4	

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満	4回	3.0回	B	
指定期間内における実績(単位: 回)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	4	4	4	4	4
実績値	3.0	4.3	5.7	4.7	3.0

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	全体満足度において100%とA評価の基準を超えており、非常に質の高いサービスを提供していると判断でき、2025年度以降も同様な結果が期待される。アンケート回収率は75%を超えており、利用者の意見の収集に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は3.0回とB評価の基準を超えており、職員の能力向上への取り組みは要求水準に達していた。職員の資質向上については、要求水準とおりに取り組んでいると判断できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
施設の運営方針・管理	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各期日までに適切に提出していたことを確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	適切に点検を実施していることを施設点検記録で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを「社会福祉法人東香会特定個人情報・雇用管理情報管理規定」等で確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理（施錠された書棚での保存等）	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを「安全管理マニュアル セキュリティについて」で確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されていることを「社会福祉法人東香会苦情解決事業規則」で確認した。	適
	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを「安全管理マニュアル」等で確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯及び交通安全に関する訓練を年各2回以上実施。	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「安全管理マニュアル感染症及び食中毒の防止策」、「安全管理マニュアル 防犯・防災への備えと対応」等で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを「事業収支決算書」等で確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	長期間使用しない家電等のコンセントを抜き、電気使用量を最小限にする等、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを目視で確認した。	適

【評価対象年度 2024年度】

地域 貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が84.0%であることを「職員調書」で確認した。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタ その他 リ ン グ	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年9月30日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年9月30日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目		2020		2021		2022		2023		2024	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	25,099	29,205	25,397	29,127	28,939	28,914	29,126	29,055	29,789	29,789
	特別育成料	0	348	0	204	300	224	200	199	200	182
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
	寄付等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他										
	計	25,099	29,553	25,397	29,331	29,239	29,138	29,326	29,254	29,989	29,998
支出	人件費	20,889	24,560	21,187	24,945	24,621	24,785	24,916	23,839	24,826	25,767
	管理費	570	1,272	570	1,163	798	796	770	635	720	610
	運営費	440	450	440	513	620	355	440	371	693	347
	精算する経費	1,700	1,301	1,700	1,255	1,700	1,410	1,700	1,391	2,250	1,454
	間接経費	1,500	1,970	1,500	1,455	1,500	1,792	1,500	2,139	1,500	2,044
	計	25,099	29,553	25,397	29,331	29,239	29,138	29,326	28,375	29,989	30,222
総計(収入-支出)		0	0	0	0	0	0	0	879	0	-224

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	4.6	4.4	6.5	9.3	10.3
負債比率	27.2	38.4	28.9	26.4	23.1

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる収支については主に人件費によりマイナスとなった。 また、法人の経常利益率は上昇しており、負債比率が2021年度以降下がっていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考えます。